

# 2015 年度日本水文科学会学術大会プログラム

(主催:日本水文科学会、後援:産業技術総合研究所)

## 1. 大会日程

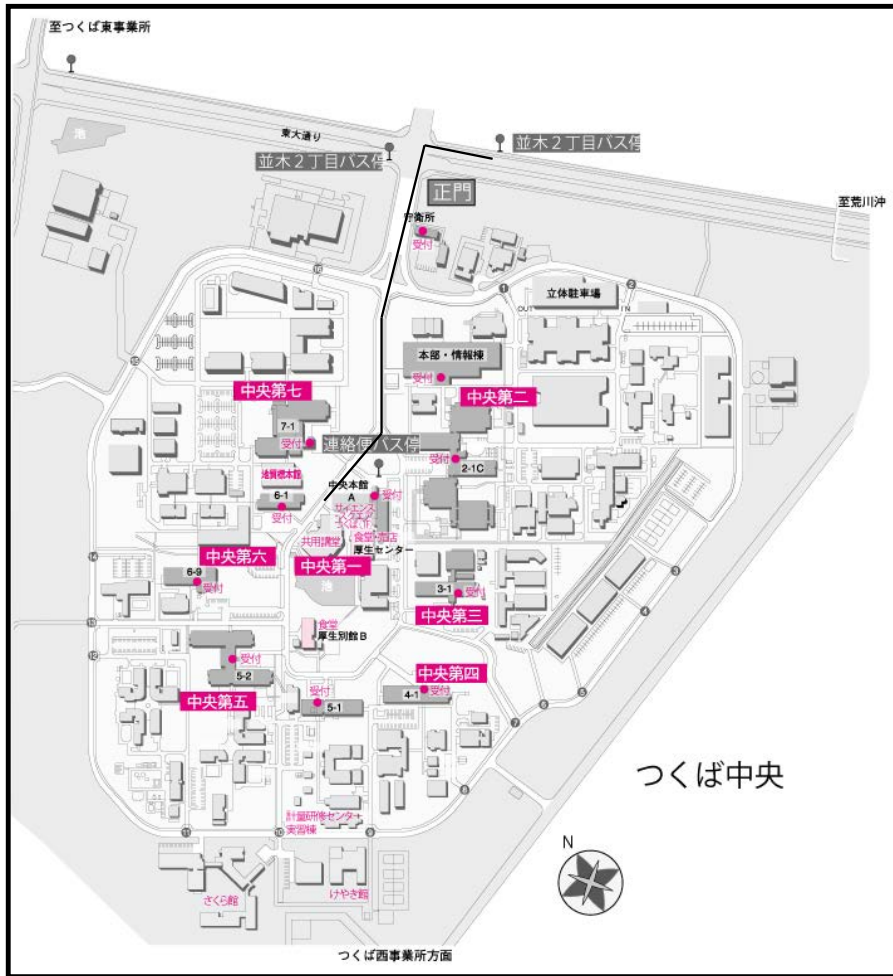
- 10月09日(金) 12:00~13:00 受付  
13:00~17:55 公開合同シンポジウム「地質災害と地下水」  
日本水文科学会・一般社団法人日本応用地質学会(共催)  
18:15~20:00 交流会
- 10月10日(土) 10:00~10:05 開会挨拶  
10:05~12:00 一般研究発表(口頭)  
13:30~14:15 一般研究発表(口頭)  
14:15~14:50 会長講演  
14:50~16:40 一般研究発表(ポスター)  
16:45~17:15 2015年度功績賞、学術賞表彰式  
2015年度学術賞受賞記念講演  
17:20~18:10 総会  
18:30~20:30 懇親会
- 10月11日(日) 9:30~12:30 公開シンポジウム  
「同位体マッピング研究の最前線—降水の時空間ラベルの高精度化に向けて—」  
13:30~14:30 一般研究発表・公開シンポジウム(ポスター)  
公開特別企画:身近な「水環境」と「水文科学」(ポスター)  
14:35~14:45 公開特別企画発表賞表彰式  
14:45~15:45 一般研究発表(口頭)  
15:45~15:55 大会優秀発表賞表彰式  
15:55~16:00 閉会挨拶

## 2. 大会会場:

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 つくば中央第一 共用講堂

〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央第一

アクセス情報: [http://www.aist.go.jp/aist\\_j/guidemap/guidemap\\_main.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/guidemap_main.html)



**交流会場:** 10/9 産総研厚生センター2F レストラン

**懇親会場:** 10/10 つくば研究支援センターレストラン Ange2006 (Tel: 029-859-3760)

〒305-0047 つくば市千現 2-1-6 つくば研究支援センター内

アクセス情報: <http://www15.plala.or.jp/anje2006/>



<b>3. 大会費用:</b>	参加費	2,000 円 (大学院・学部学生 1,000 円)
	発表要旨集代	2,000 円
	交流会費 (10 月 9 日)	3,000 円 (大学院・学部学生 2,000 円)
	懇親会費 (10 月 10 日)	5,000 円 (大学院・学部学生 3,000 円)

#### 4. 発表時間について

連名発表の場合、人名に付した○印は口頭発表者を示します。一般研究発表は、討論・交代時間を含めて 15 分です。第一鈴 10 分、第二鈴 12 分で講演終了。以降質疑応答とし、終鈴は 14 分です。発表時間の厳守にご協力ください。PC プロジェクターご使用の場合は、発表前の休憩時間までに USB メモリーにてデータをお持ちください。

ポスターの掲示時間は 10 日 10:00～11 日 15:00 です。コアタイムは以下の通りです。

10 日 15:20～16:20 発表番号 P1、P3、P4、P5、P8、P10、P11

11 日 13:30～14:30 発表番号 P2、P6、P7、P9、P12、SP1、SP2、C1、C2、C3

なお、10 日にコアタイムのある発表者は 10 日 14:50 より、PC プロジェクター等を用いた研究紹介 (3 分以内) がありますので、時間までに講堂にお集まりください。

#### 5. 大会関係者等

2015 年度学術大会実行委員会委員長:

安原正也 (立正大学地球環境科学部)

大会に関する問い合わせ先:

小寺浩二 (日本水文科学会集会委員長)

法政大学文学部 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL: 03-3264-9457 FAX: 03-3264-9459 E-mail: kodera@hosei89.com

ホームページなど、その他の問い合わせ先:

宮岡 邦任 (日本水文科学会庶務委員長)

三重大学教育学部 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

TEL: 059-231-9221 FAX: 059-231-9221 E-mail: suimon@jahs.jpn.org

なお、出張依頼書の必要な方は、宮岡までお申し出ください。

#### 6. 講演座長

10月10日 (土) 01～03 飯泉佳子 04～07 宮下雄次 08～10 井岡聖一郎

10月11日 (日) 11～14 町田 功

#### 7. 学術大会プログラム

若手 (35歳以下) を対象とする優秀発表賞の候補者には、講演番号および発表者氏名に下線を付けています。

**第1日目 10月9日(金)**

**●公開合同シンポジウム** 日本水文科学会・一般社団法人日本応用地質学会（共催）

13:00～17:55 『地質災害と地下水』

コンビナー 安原正也（日本水文科学会・立正大）・塚本 斉（日本応用地質学会・産総研）

13:00～13:05 開会挨拶 日本水文科学会会長 鈴木啓助（信州大）

13:05～13:10 趣旨説明 安原正也（立正大）

**【基調講演】**

13:10～13:45 J0 地質災害と地下水  
○長田昌彦（埼玉大）

**【講演】**

13:45～14:15 J1 水文地形学的アプローチによる斜面崩壊予測の現状と課題  
○松四雄騎（京都大）

14:15～14:45 J2 伊豆大島 2013 年 10 月土砂災害—火山灰層の土石流化—  
○川邊禎久（産総研）

14:45～15:15 J3 火山地域における地下水モニタリングの重要性—火山噴火予測のために—  
○風間卓仁（京都大）

15:15～15:30 休 憩

15:30～16:00 J4 津波堆積物の調査と地下水・土壌への影響  
○駒井 武（東北大）・中村謙吾（東北大）・川辺能成（産総研）

16:00～16:30 J5 福島第一原子力発電所廃炉・汚染水対策における地下水問題  
○塚本 斉（産総研）

16:30～17:00 J6 都市域の地質災害と地下水—東京を例に—  
○守田 優（芝浦工大）

17:00～17:20 休 憩

17:20～17:40 質疑応答

17:40～17:45 コメント 木谷日出男（国際航業 KK）

17:45～17:50 コメント 林 武司（秋田大）

17:50～17:55 閉会挨拶 日本応用地質学会副会長 木谷日出男

18:15～20:00 交流会（産業技術総合研究所 厚生センター2F レストラン）

## 第2日目 10月10日(土)

10:00～10:05 開会挨拶

大会実行委員長 安原正也 (立正大)

### ●一般研究発表(口頭)

10:05～10:20 01 アンモニア態窒素安定同位体比の迅速な測定法の確立と汚染された水源への適用  
○中村高志・西田 継・山本勇生・風間ふたば (山梨大・国際流域環境研究セ)・  
Khanal Anoj・Shrestha Das Suresh (CDG, Tribhuvan University)

10:20～10:35 02 地下水位制御システム設置枠圃場におけるダイズ・コムギ作付け時の硝酸流出特性  
○清水裕太 (農研機構近中四研・学振 PD)・笠原賢明・望月秀俊・  
松森堅治・奥野林太郎 (農研機構近中四研)

10:35～10:50 03 マルチトレーサー法による潮間帯での地下水流出の評価  
○齋藤光代 (岡山大)・小野寺真一 (広島大)・大久保賢治・Stefanie  
Pietschmann (岡山大・院)・古森 旭 (岡山大)・Alexey Katin (岡山大・  
院)・有富大樹 (広島大)・金 広哲 (広島大)・丸山 豊 (広島大)

10:50～11:00 休 憩

11:00～11:15 04 目黒区で観測された高d-excess降水イベントの解析  
○野本大輔 (東京大・院)・木口雅司・田上雅浩・芳村 圭 (東京大)

11:15～11:30 05 蒸散が陸面の水フラックスを支配する？  
○魏 忠旺・芳村 圭 (東京大)

11:30～11:45 06 化学的特性の空間変化に着目した被圧地下水の流動系—北伊勢自噴帯おける事例—  
○三田明寛 (日大・院)・大八木英夫・森 和紀 (日大)

11:45～12:00 07 地殻運動を伴う流域の土砂流出機構  
○知北和久・ホセイン Md. モタレブ・阪田義隆 (北大)

昼食休憩 12:00～13:30

13:30～13:45 08 スギ壮齢林分における降雨遮断強度の変動特性  
○飯田真一・清水貴範・玉井幸治 (森林総研)・壁谷直記・  
清水 晃 (森林総研九州支所)・延廣竜彦 (森林総研北海道支所)・  
Delphis F. Levia (University of Delaware, USA)

13:45～14:00 09 東日本大震災前後での「地下水位—流出量」関係の変化  
—那珂川中流域低山帯と筑波山地の山地小流域での事例比較—  
○玉井幸治・澤野真治・清水貴範・小林政広・飯田真一 (森林総研)・  
篠宮佳樹 (森林総研東北支所)・壁谷直記 (森林総研九州支所)

14:00～14:15 10 東日本大震災における地下水汚染リスク評価研究  
○丸井敦尚 (産総研)・地下水汚染リスク評価研究グループ

## ●会長講演

14:15～14:50 山に降る雪の変動を考える

○鈴木啓助（信州大）

## ●一般研究発表（ポスター）

14:50～15:15 ポスター紹介（各3分）（P1、P3、P4、P5、P8、P10、P11）

15:15～16:40 ポスター発表 コアタイム 15:20～16:20（P1、P3、P4、P5、P8、P10、P11）

**P1** 地下水流動に伴う酸化還元電位変化及び溶存亜酸化窒素濃度変化

○有富大樹・小野寺真一（広島大）・齋藤光代（岡山大）・金 広哲（広島大）・丸山 豊（広島大）・友澤雄介（広島大）

**P2** 温泉資料を利用した津軽平野における地温推定

○井岡聖一郎（弘前大）・内田洋平（産総研）・鈴木陽大・松田雅司・村岡洋文（弘前大）

**P3** 一級河川における上流から下流までのラドンおよび栄養塩類分布

—岡山県旭川における河川—地下水交流の評価のために—

○安田香穂・小野寺真一（広島大）・齋藤光代（岡山大）・丸山 豊・友澤裕介（広島大・院）

**P4** 八代海集水域及び別府湾集水域における窒素負荷の空間分布の推定

○白 佳卉・小野寺真一（広島大）・清水裕太（農研機構近中四・学振 PD）・齋藤光代（岡山大）・金 広哲（広島大）

**P5** 香川県丸亀平野における地表水・地下水の栄養塩濃度空間分布

○渡邊翔太・小野寺真一（広島大）・齋藤光代（岡山大）・友澤裕介・金 廣哲・有富大樹（広島大）

**P6** 大阪湾岸流域における下水道由来栄養塩負荷—降雨時の影響に注目して—

○小野寺真一（広島大）・齋藤光代（岡山大）・清水裕太（農研機構近中四・学振 PD）・谷口正伸（和歌山大）・金 広哲・丸山 豊（広島大）

**P7** 関東地方の人工林小流域における水収支について

○清水貴範・飯田真一（森林総研）・壁谷直記（森林総研九州支所）・小林政広・玉井幸治・澤野真治・野口正二（森林総研）・清水 晃（森林総研九州支所）

**P8** 北海道の渇水比流量の現在及び気候変動下における将来予測

○上原弘之・阪田義隆・知北和久・山田朋人（北海道大）・中津川 誠（室蘭工大）・工藤啓介（ドーコン）・濱原能成（福田水文センター）・木村峰樹（北開水工コンサルタント）・定塚 徹（環境コンサルタント）・臼谷友秀（日本気象協会）

**P9** 秋田駒ヶ岳山頂部の水域の水文学的特徴（速報）

○林 武司・成田憲二（秋田大）

**P10** 鹿児島県沖永良部島における水文特性と持続的な水利用について

○大八木英夫（日本大）・元木理寿（常磐大）・萩原 豪（高崎商科大）・宮岡邦任（三重大）

**P11** 富士山南西麓における地下水流動、水質、希ガスの特性

○小野昌彦・町田 功・井川怜欧・丸井敦尚（産総研）

**P12** 深度 150m の淡水—塩水境界上部から得られた塩水の  $^{14}\text{C}$  調整年代

○町田 功・小野昌彦・越谷 賢・井川怜欧・丸井敦尚（産総研）

16:45～17:00 2015 年度功績賞、学術賞表彰式

17:00～17:15 2015 度学術賞受賞記念講演

小野寺真一（広島大）

●総会 17:20～18:10

●懇親会 18:30～20:30

### 第3日目 10月11日(日)

#### ●公開シンポジウム

9:30～12:30 『同位体マッピング研究の最前線—降水の時空間ラベルの高精度化に向けて—』  
コンビーナー 一柳錦平 (熊本大)・宮下雄次 (神奈川温地研)・藪崎志穂 (福島大)

司会 宮下雄次 (神奈川温地研)

9:30～9:35 趣旨説明 一柳錦平 (熊本大)

#### 【講演】

- 9:35～10:00 S1 1980～1983年に実施した天然水安定同位体組成の研究  
○早稲田 周 (石油資源開発株式会社)
- 10:00～10:25 S2 (1) 同位体マッピングワーキンググループ (Isotope Mapping Working Group: IMWG)  
による2013年集中観測の結果  
○一柳錦平 (熊本大)・田上雅浩 (東京大)
- S2 (2) 2013年冬季日本における降水のd-excessと起源との関係  
○田上雅浩 (東京大)・一柳錦平 (熊本大)
- 10:25～10:40 S3 降水の安定同位体の長期観測結果から得られた知見  
—関東, 中部, 東北地方の観測事例—  
○藪崎志穂 (福島大)
- 10:40～10:55 S4 中部山岳地域における降水同位体マッピング  
○山中 勤 (筑波大)・鈴木啓助 (信州大)・脇山義史 (福島大)・岸 和央・  
牧野裕紀・丸山浩輔・加納正也・馬 文超・正木大祐・杉山昌典・山川陽祐 (筑波大)・  
西井綾子 (土木研究所)・吉竹晋平 (岐阜大)
- 10:55～11:05 休 憩
- 11:05～11:25 S5 レーザー分光装置を使った水蒸気同位体のラグランジュ的観測  
○栗田直幸 (名古屋大)
- 11:25～11:45 S6 水同位体情報データ同化による気候再解析の可能性  
○芳村 圭 (東京大)
- 11:45～12:05 S7 水の安定同位体比分析による食品の産地判別技術の開発  
○鈴木彌生子 (農研機構・食総研)
- 12:05～12:15 コメント 田瀬則雄 (筑波大・名誉教授)
- 12:15～12:30 総合討論

昼食休憩 12:30～13:30



**【ポスター】** (コアタイム) 13:30~14:30

SP1 箱根山における降水同位体比の時空間分布

○宮下雄次 (神奈川温地研)・鈴木秀和 (駒澤大)

SP2 ナミビア北中部の季節湿地域における降水の安定同位体組成

○檜山哲哉 (名古屋大)・Jack R. KAMBATUKU (ナミビア大学)・浅井和由 (地球科学研究所)・藤岡悠一郎 (東北大)・飯嶋盛雄 (近畿大)

**●一般研究発表(ポスター)** (コアタイム) 13:30~14:30

ポスター発表 (P2、P6、P7、P9、P12、SP1、SP2、C1、C2、C3)

**●公開特別企画：身近な水環境と水文科学(ポスター)** (コアタイム) 13:30~14:30

C1 東京都荒川区で観測された降水の安定同位体比の変動特性

日向 輝 (開成高校二年)・石川勝也 (開成高校教諭)・田上雅浩・木口雅司 (東京大)

C2 市川地区の水質調査と落ち葉による硝酸イオンの除去の研究

御代川克輝・酒井元気・鮫島伸寿・村瀬 淳・和田僚平・伊藤大悟  
(市川学園 市川高等学校 化学部)

C3 新宿区立おとめ山公園周辺の地下水の変動把握および涵養域の推定

清水彬光・法兼佑泰・鈴木泰我・越田勇氣・中村太亮・村上浩隆 (海城中学高等学校 地学部)

14:35~14:45 **公開特別企画発表賞表彰式**

**●一般研究発表(口頭)**

14:45~15:00 11 地域の水文地質環境を活用した地中熱システム

ー産総研再生可能エネルギー研究センターにおける地中熱研究ー

○内田洋平・吉岡真弓・シュレスタ ガウラブ・高橋保盛・石原武志 (産総研)

15:00~15:15 12 群馬県大間々扇状地における地下水の水質形成について

ー土地利用との関係に着目してー

○山中 勝 (日本大)・坂本圭之祐 (嵐山町立菅谷中学)

15:15~15:30 13 想定亀裂帯における地下水流速の推定ー新潟県松之山温泉ー

○井岡聖一郎・村岡洋文 (弘前大)・佐藤真丈・

大里和己 (地熱技術開発株式会社)・柳澤教雄 (産総研)

15:30~15:45 14 水質環境基準達成率の評価に関する一提案

○田瀬則雄 (筑波大・名誉教授)

15:45~15:55 **大会優秀発表賞表彰式**

15:55~16:00 **閉会挨拶**